

江戸川区立小松川第二小学校旧校舎跡の「原っぱ」に関する陳情

(総務委員会付託)

受理番号 第 10 号

受理年月日 令和元年 6 月 11 日

付託年月日 令和元年 6 月 20 日

陳情者
.

陳情原文 当初は「カエルの声がうるさい」など不評だった江戸川区立小松川第二小学校の旧校舎跡の「原っぱ」は、トウキョウダルマガエルなど貴重な生物が多数生息していることがわかってきました。そして長年かけて、地元を受け入れられ、「江戸川区が誇れる自然のビオトープ」となりました。

区内には、除草されない自然のままの原っぱはほとんど存在せず、他に類を見ない貴重な自然環境となっていると言えます。正式な生物調査を行えば、とんでもない珍種が見つかる可能性があるでしょう。

私は理科の教員ですが、貴重なビオトープを潰して、未来の若者を育てる学校という施設を設立するという姿勢には、教育的効果も考慮して到底同意することはできません。

つきまして、江戸川区において、「原っぱ」に学校施設が建てられる計画の撤回、並びに他の場所に学校が建設されるようにすることをお願いしたく、下記のとおり陳情いたします。

記

- 1 小松川第二小学校の旧校舎跡の「原っぱ」を現状のまま残していただきたい。
- 2 「原っぱ」において、正式な生物調査を行って欲しい。
- 3 学校は他の場所に建設して欲しい。